

# 6月議会

## 賛否の分かれた議案などに対する各議員の態度

○：賛成 ×：反対

※議長は採決に加わりません。

議案などの名称	会派	市民まちづくりネット							政新あさひ							新成クラブ			公明党			草莽 崛起			
	日本 共産党	川村 剛	塚本 美幸	大島 もえ	楠木 千代子	篠田 一彦	花井 守行	早川 八郎	牧野 一吉	水野 義則	相羽 晴光	伊藤 憲男	岩橋 盛文	斉場 洋治	坂江 章演	森下 政己	赤尾 勝男	谷口 マスラオ	原 淳磨	※森 和実	若杉 たかし	伊藤 恵理子	片渕 卓三	丹羽 栄子	山下 幹雄
第46号議案 市税条例の改正	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第48号議案 国保税条例の改正	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 2号 公共サービス・憲法関連 (9条の改悪しないなど)	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
教育関連 (教育予算の増額など)	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
労働関連 (最低賃金引上、 日雇派遣の禁止など)	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情3号 介護支援ボランティア活動への促進に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
07年9月議員へのアンケート 議員定数をどうすべきか?	30	24	24	24	24	(減)	(22)	24	24	24	(22)	(21)	24	(21)	(減)	(18)	(18)	(18)	(減)	(減)	(減)	(減)	(減)	(減)	24
08年3月 陳情1号 議員定数8名削減	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
08年6月(今回)議員提案第2号 議員定数3名削減	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

### ●46号議案 市税条例の改正

賛成多数可決。反対討論＝川村  
法律に基づく改正で、株式譲渡所得などに対する市民  
税税率の軽減、年金からの市民税天引き。(1面参照)

### ●48号議案 国保税条例の改正

賛成多数可決。反対討論＝塚本  
国保税の上限を、後期高齢支援分と合わせ、合計59万  
円とする(従来56万円)。特定世帯(老夫婦のみの世帯で、  
そのうち一人が後期高齢者医療制度の適用となって5年未  
満の世帯)に対し、国保の世帯割りを半額にする。主に2  
つの改正。

上限を引上げることで、低所得でも世帯人数が多い世帯  
では上限の引き上げの影響が考えられること、世帯割りの  
半額減免は5年に限られるため、夫婦の年齢差が5歳以上  
だと、6年目から負担増になるなどとして反対。

●陳情2号 住民の暮らしを守り公共サービスの充実格差  
の是正働くルールの確立平和な世界の実現などを求める  
陳情書。

賛成少数、不採択。

相変わらず反対理由の発言は委員会・本会議ともに無し。

### ●陳情3号 介護ボランティア活動への促進に関する陳情

賛成少数不採択。反対討論＝塚本  
団塊の世代の大量退職により、その方々を、どのように地  
域参加、社会参加に誘導してゆくかは施策として検討が求  
められているという認識はあるが、陳情にある厚労省の制  
度を使った場合、一部のボランティア活動しか対象とならな  
いことにも問題があり、ボランティア活動全体を視野に入れ  
た、慎重な制度設計などが必要と判断し反対。

### ●議員提案2号 議員定数削減

本会議初日に既に決まった内容で、本紙469号でお伝  
えた内容です。この間の各議員の変遷をまとめるために、  
昨年9月のアンケート時の回答(数字は、各議員が考える  
議員定数。議員定数削減の考えの者に○を付した)と、先  
の3月議会の陳情に対する態度も再掲しました(太枠内)。

賛否の変遷は表の通りですが、考えがアンケート時から  
変わった議員のうち、市民ネットの議員2名(花井、早川)  
は、会派代表者水野議員の反対討論から、議論が深まっ  
ていないことが理由と考えられます。もともと現状維持を言  
っていた相羽議員は、同会派の坂江議員の賛成討論からで  
は説明がつかず、賛否が変わった理由は不明です。